人が集まる「人」をつくる、大学。

SHIKOKU UNIVERSITY 四国大学

報道関係者　各位

令和 8 年 10 月 20 日
四国大学／四国大学短期大学部
学長　松重　和美

文学部特認教授　伊与原 新先生による特別講義
「“世界”に光を当てる　―私の創作作法－」開催について

平素は本学の教育研究活動にご支援・ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

このたび、文学部特認教授に就任いただいている直木賞作家・伊与原 新先生を講師にお招きした特別講義を開催することとなりましたのでご案内いたします。

本授業は、10 月 23 日（金）5 限［16:20～17:50］に開講している、日本文学科の専門科目「文芸創作Ⅰ（小説）」の一環として実施し、授業担当の佐々木　義登教授がナビゲーターを務め、伊与原先生には「“世界”に光を当てる　―私の創作作法－」と題したテーマでお話しいただきます。

学内限定の特別授業ではありますが、取材をご検討くだされば幸いです。

■ 日　　時　　令和 8 年 10 月 23 日（金）　16:20－17:50
日本文学科の専門科目「文芸創作Ⅰ（小説）」の一環として実施

■ 場　　所　　四国大学　文学館　F101 教室

■ 講　　師　　文学部特認教授　伊与原 新先生　　ナビゲーター（授業担当）　文学部教授　佐々木　義登
＜演題＞「“世界”に光を当てる　―私の創作作法－」
小説では、世界という曖昧で複雑なものにさまざまな角度から光を当て、物語として映し出します。私の場合は「科学」という光を用いて世界を描こうとすることが多いです。私がどんなところに小説の着想を得て、どのように物語を構想しているのか、実例を挙げながら解説します。

【講師プロフィール】
1972 年、大阪生れ。神戸大学理学部卒業後、東京大学大学院理学系研究科で地球惑星科学を専攻し、博士課程修了。2010 年、『お台場アイランドベイビー』で横溝正史ミステリ大賞を受賞。2019 年、『月まで三キロ』で新田次郎文学賞、静岡書店大賞、未来屋小説大賞を受賞。2024 年、『宙（そら）わたる教室』が第 70 回青少年読書感想文全国コンクール課題図書（高等学校の部）に選出、NHK でドラマ化され話題となる。2025 年 1 月、『藍を継ぐ海』で第 172 回直木三十五賞を受賞。

伊与原　新　先生
（撮影/新潮社）

直木賞受賞作
『藍を継ぐ海』

＜本件に関する問合せ先＞
四国大学　広報課
電話：088-665-9906（平日 9～17 時）